

何處もなく綺麗な朝鮮の婦人

▽大同江の流れは實に良

魚人の服装は極めて單純なる色

松山が其處此處に見て黄色い土に

では洋傘をさす女が澤山あります

44

梅雨期の衛生―開放生活が第一

寒冷を感じるのでレウマチ患者

トなどが梅雨期から發生した實例

保持するには、近頃専ら、唱導さ

◇**魚子** こしやに **子** こ **文** ぶん

1

●連給船上客 十四日午前
九時釜山入港新羅丸二等客
一等客三名 二等客四名 小客
二名 四十一名 附料三票 打刺頭及佐頭
高松會同及仲士大西田磯、西田村
萬井、井原八海、關野三郎、廣正侯様出
賓八
三百七十九名
十四日午後九時釜山入港對馬丸

東京大興業全洋客也巡業中

京 城 電 報 一 台 一 町
 ぢくしやん ぢくしやん ぢくしやん ぢくしやん

は三十の定額を本紙刷込みの割引券持参の方に限る

尾歸方由舳舻中一小鎮漂流し以て約六十三萬九千立方

實物教授をなしたりて
之分早魃の爲め掘水其他に使

八〇九	八〇三	増	六	に印度佛蹟を参拜し身度新淨方
一七三	一六六	同	七	

給水戸數は四百三十三
婦人會倒會

來こなければ雨あめ降ふりだを解わらな尺位しゃくゐの

愈々 月尾島に向 朝日が出て十時頃に

つたり南風が吹け江紋切型
外にも潮の具合

矢張り此れ
は利になる、
同し日印でも
夫は觀測所の役人よ

1

蟲諸症。疥の蟲

3

100

前小照 電證不盡也

致電之衆！進屋

○定價
十段、廿段

を全滅する重寶なる機械

卷之五
百八
吳王

上
我
德
口
堅
重
口
畏
造
反
實

100

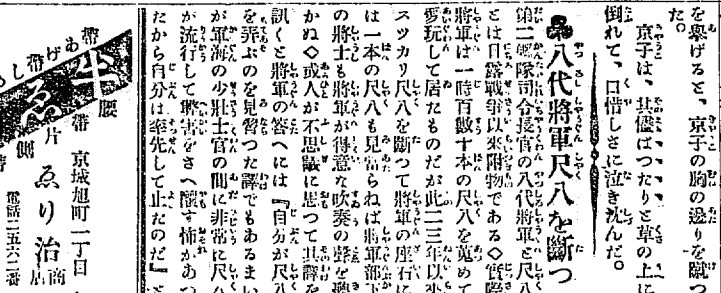
松田竹の島人作

す。貴方は惡魔です。」
京子、は続けるやうな聲で語つた。
「何處惡魔……」と田淵が滄い聲で
蘇を爲て起ち上つたが、京子は口惜
しさうに、慥する色もなく、
「惡魔の貴方に、欺されてゐたのが
口惜しい」と
「欺したとは呆しからぬ、失敬なこ
とを仰るな。」
欺してゐらつしやつたぢやありませんか。」
田淵は總が遠げられず、惡魔と置
かれては、怒氣満面

▲勝友、六月號（五續）東京市三浦三郎著
 （東京市三浦山町八十六番）
 會本部
 ▲電氣旬報、六月十一日號（五續）大阪北區
 青谷町（六號）
 ▲青年、六月號（十續）東京市神田三崎町
 の一丁目（一號）
 ▲陽明、六月號（十續）大阪府市美玉寺村二
 八十六番（四號）
 ▲長春貿易協會會報、至月號、重慶市長
 春街（四號）
 ▲名白酒師茶業會議所月報、四月號、非
 常特別刊
 ▲茶名、古田街（六號）
 ▲茶名、古田街（六號）
 ▲其時、六月號（二十續）東京市本島五
 間五番（五號）
 ▲開國、六月號（十八續）大阪府東區南橋五の四
 四（四號）

▲東京の或る學校
 では生徒が學費で

新書



が之れは友人間の美しい情愛から身を見れば随ふよい事だが其れが何故だかわからず悲かにまた醫師が診察をせよといふに患者に手を解けしむるのけし一考(物ではあるまいか)一(父兄女湯の揭示がないので初めて行くのは大いに面白)現に女湯の入口を知らずに開けて出掛くと間違へられた男も居る、警察者は急ぎ札をかけた必要がある(西洋手拭)一先利水道のことで、憤慨してゐる人があつたが、自分でも既に双手を最近作威する者である、晴大續きの年々作く様な日光の直射を受ける道路は乾きを切つてしまつて、一風これを過ぎれば、塵埃は空に舞ふて、衛生上有害な水散するのには已むを得ぬ、撒かなければいけないことは、云ふまでもないが警察からも注意にある所も免れ衛生上有害散水するのは已むを得ぬ、撒かなければいけないことは、云ふまでもないが

年刺繡弟子
十五名募集

一日一句

ぼろ／＼川下駄減入る山吹
歎方（く）けける川下駄や風光る
西浦芽吹く頃甲の子生る
葉に黒の暗き居て畑の青

黄丘 案山子
魚山
瀬村

新刊紹介

公民讀本（平井忠介著）市町村自治の
制に就く其の制度の趣旨を解説し其其の
用法的な點を述べたものなり其の四章に
明瞭なる叙述にて復檢査の必要國民教育
と否の精確なる論議を述べたものなり
として而して時局の進展を察するに足
るを便するに於て金なるものなる國民
の行政の公利に關し得たものなり自治
行政の發展を著し其の趣旨を論議く
其の附録に三卷未出版

鋼鐵大觀（阿比良兵衛著）古代より
現代に至る鋼鐵の沿革を概観するもの
なり前年（丁巳）地球史及工業上の鐵、天
鐵、煉鐵の發展、鑄造、鍛造、鋼造、に
對する說明なるものなり丁巳鐵造の發
達、世界鐵業史、鐵器時代、の支那、朝鮮
傳説上の鐵器時代の天下の各方面より

所に年月と云ふものが無い所は、非
 道徳の言に従へば撤水することは出
 なくなるそれだからと云つて朝鮮
 の如くに、下水を溜めてそれを撤か
 れては、反つて御園を撤くに等しい
 我々は、又つて御園を撤くに等しい
 ず、然し今時、これを塵埃の飛散す
 るに任せては置けない、是が乎、道
 行く人に迷惑の及ばさな撤水車
 の増加を其の筋に叫ぶものである（
 一市民）

め
う

御 高
料 貴

に

最新刊 最上醬油 朝日川仁 高杉杉油 造場

けつしやくの血色
けやくに
す。然
良の白
これ以
この時
時でム
し白粉
の美を
現れま

●**活** 朝陽 功成
上三 解了
●**復** 哲學 井田 新一
●**審判** 哲學 井田 新一
●**藝苑紅粉紅駱駝** 堀内 新泉
●**劇諧花明** 山川 花笑
●**本邦下妻** 花明 井田 新一
●**妻方那大觀と細親次郎の是非**
●**夜の女の蓑** 久保 一花
●**投入魔術芝居團説** 折野 正二
●**森林攻壘** 鶴岡 變一
大阪屋號書

1980



高

內科
小兒科
人院隨意
每日五名名額
無料施療
古城憲治
上野亮藏

醫學博士
古醫學士

東京本町二丁目
電話四二七番

齋化病院

<p>富の道しるべ 船十五番 船十五番 船十五番 船十五番 船十五番 船十五番 船十五番 船十五番 船十五番 船十五番</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									
<p>三波共同汽船出帆</p>									